

坂東市消防団長に

永塚久男さんが就任



▲就任した永塚久男氏

坂東市消防団長に永塚久男さん(逆井)が8月1日付で就任しました。

坂東市の消防団は合併後、岩井消防団と猿島消防団の2体制でしたが、平成22年4月に坂東市消防団に名称が統合され、永塚さんは4代目の団長となります。

就任した永塚さんは、消防歴20年を超えるベテランで、消防団本部の副団長として10年以上の経験があり、団員からの信頼も厚く、今後の活躍が期待されます。

猿島ライオンズクラブより

寄付金

10月24日、フレンドシップカントリークラブ(常総市)にて、猿島ライオンズクラブ(野口宜伸会長)主催による第20回青少年健全育成チャリティゴルフ大会が開催されました。

大会では、チャリティ募金が行われ、大会参加者によって集められた募金10万円を寄附いただきました。

この募金は、生子小学校及び逆井山小学校児童の健全育成のために有効に活用させていただきます。ありがとうございました。



▲募金を手渡す野口会長

ばんどう
まちづくり

坂東市長 吉原英一



ゆとりある

100年庁舎

新庁舎での

業務スタート!

坂東市役所新庁舎での業務が11月1日からスタートしました。工事期間中、市民のみなさんにはご不便、ご迷惑をおかけしました。みなさんのご理解がなければ、この日を迎えることはできなかったと思います。ご協力いただきましたみなさんに幾重にも感謝申し上げます。

多くのかたがたのご尽力により完成した庁舎ですが、まずみなさんの目を引いたのは、ソーラーチーム二ーと

いう展望台のように見える塔ではないでしょうか。これは上昇気流を利用して室内の自然な換気を促す役目をもち、環境に配慮した庁舎のシンボルとなっています。

ソーラーチーム二ーの上には防災用アンテナが設置されていて、各家庭に配備される防災ラジオへ広範囲に情報を提供することができ、また、免震構造、通信設備、非常用電源装置の充実はもとより、災害対策室には大型スクリーンを設置し、ドローンや危機対策員が収集した画像などを映し出す機能を備えています。庁舎の特徴のひとつである市民テラスは、いつでも誰でも集える憩いの場として、市民カフェラウンジと併せて、市民から愛される市役所、開かれた市役所の象徴となっています。

お客様を迎える1階フロアに目を向けると、ひとつの窓口で可能な限り用件が完結できるようワンストップサービスを導入し、さら

に来庁されたかたが戸惑わないようにフロアマネージャーを配置することで、市民に分かりやすい、親しみやすい窓口となっています。また、全国初の取り組みとして、不動産登記事項証明書などを発行する法務局証明サービスセンターを独自の運営方法により設けています。

4階の議会フロアは、市民に開かれた議会を実現するため多くのかたが傍聴できるつくりになっています。各フロアに設置してある情報モニターには、議場の様子がライブ放送され、議会や行政の情報を市民へより早く提供できるようにしています。

新庁舎開庁を幕開けに、これから50年後、100年後も「住み続けたいまち」「選ばれるまち」として坂東市が発展していけるよう、市役所職員が一丸となって取り組んでまいりますので、市民のみなさんのより一層のご支援、ご協力をお願いします。